

## 風況情報ソリューションを提供するメトロウェザー株式会社、Microsoft for Startups に選定

### マイクロソフトと協業して高精度風況情報ソリューションの提供を推進

超高分解能ドップラー・ライダー※を用いた、「高精度風況情報」を提供する京都大学発ベンチャーのメトロウェザー株式会社（本社：京都府宇治市、代表取締役 CEO：東 邦昭、以下、「メトロウェザー」）は、このたび Microsoft 社が運営する B2B のスタートアップ企業の規模拡大を成功させるためのグローバルプログラム Microsoft for Startups に選定されました。

これにより、メトロウェザーは、マイクロソフトと協業して高精度風況情報ソリューションの提供を推進してまいります。

※ドップラー・ライダー：大気中にレーザ光を発射し、大気中のエアロゾル（塵、微粒子）からの反射光を受信しることによって風速・風向を観測することができる大気計測装置。



メトロウェザーが Microsoft for Startups に選定

#### ■ Microsoft for Startups とは

Microsoft for Startups は、マイクロソフトが提供するスタートアップ支援プログラムです。独自のイノベーティブなテクニカルソリューションを持つスタートアップ企業の成長促進を目的としております。当プログラムに選定されたスタートアップ企業は、Azure をはじめとするテクノロジーのサポートに加え、同社のパートナーネットワークを活用した、事業拡大に適した専用のリソースが提供されます。

Microsoft for Startups 概要 <https://www.microsoft.com/ja-jp/biz/startups/default.aspx>

#### ■ Microsoft for Startups 選定の背景

メトロウェザーは、小型高性能ドップラー・ライダーを開発し、リアルタイムの風況データを観測するとともに、高精細風況予測シミュレーションと組み合わせることで予測データを提供することを実現した、唯一の企業です。「エアモビリティ社会」が目前に迫る中、メトロウェザーが風況情報ソリューションを提供していくために、マイクロソフト社のプラットフォーム及びネットワークを活用することが必要と考え、今回のプログラムの応募に至りました。

#### ■ 今後の取り組み

メトロウェザーは、Microsoft for Startups に選定されたことを機に、下記の取り組みについて積極的に推進いたします。

- ・最先端の Microsoft Azure を活用した高度な企業クラウドサービスとして風況情報ソリューションを提供
- ・最新のフロントエンド技術を活用したアプリケーション開発
- ・NIST SP800 シリーズに対応したセキュリティ体制を構築し海外展開を強化
- ・Azure Active Directory を駆使したテレワーク時代の開発体制の構築

#### ■メトロウェザーについて

メトロウェザーは、大気中の微粒子の微細な動きから数十 km 先の風向や風速に測定する高性能ドップラー・ライダーを開発する京都大学発ベンチャーです。京都大学生存圏研究所における長年の研究をベースに、これまで誰も実現したことがない高精細の 3 次元風況実況・予報マップを完成させ、空の安全に貢献することを目指しています。

#### ■会社概要

メトロウェザー株式会社

設立年月：2015年5月13日

所在地：京都府宇治市大久保町西ノ端 1-25 宇治ベンチャー企業育成工場 6号

代表者：代表取締役 東 邦昭

事業内容：リモートセンシング技術を応用した大気計測装置の開発・製作・販売

(<https://www.metroweather.jp/>)